No.　C01	Aグループ	年 月 日	令和4年7月3日(日)

【設問１】事例記録の中の「相談の概要」【略Ａ】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

CLは今の仕事は好きだがこのまま仕事を続けていくことは難しいと考えている。年齢や将来も考え別の安定した仕事に就きたいが、今から新しい仕事で正社員として就職できるか分からず相談したい。

【設問２】事例記録の【下線Ｂ】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

今の仕事は好きだが続けるのは難しい、年齢のことも考え何か違うことをしなければと考えるCLの気持ちを受容した上で、そのCLの「何か違うこと」に焦点を当ててCLの内省を促そうとしている。

【設問３】あなたが考える相談者の問題（①）とその根拠（②）について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題　(1)CLは今の仕事を通じて培った強みや仕事に関して自己理解不足があると思われる。(2)今とは異なる仕事や働き方の選択肢についての情報不足や理解不足もあると考えられる。

②その根拠　(1)CLは今のブランドの洋服を販売する仕事が好きだが続けていくことが難しいと考えるも自分にできる別の仕事が思いつかないことから。(2)「アパレル以外のことはよくわからない、これから何か見つけられるのか。どうしたらいいかわからない。」という発言から。

【設問４】　問３で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まずCLの専門学校卒業後、今の仕事に就いてからのアルバイト・契約社員としての仕事について振り返ってもらう。そしてそれにより、仕事や働き方に関するCLの考えや仕事を通じて得た自分の強み、能力などについて整理してもらい、自己理解不足を解消できるようにする。また、それらを踏まえCLの仕事における強みや能力を活かして、希望する働き方ができる業界・職種についても考えてもらい、必要に応じ職業情報提供サイトなども紹介する。その上で今の仕事も含め、CLが希望する仕事や働き方について一緒に考え、その中でCLが最適な仕事・働き方を主体的に選択できるよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。

(C) チバ塾 All rights reserved.

No.　C02	Bグループ	年 月 日	令和4年7月6日(水)

【設問１】事例記録の中の「相談の概要」【略Ａ】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

CLは今の仕事は好きだが、このまま続けていくことは難しいと考えている。年齢や将来を考えると別の安定した仕事に就きたいが、今から新しい仕事で正社員として就職できるか分からず相談したい。

【設問２】事例記録の【下線Ｂ】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

CLが現在抱えている様々な気持ちを受容したうえで、「何か違うこと」に焦点を当て、内省を促そうとしている。また、現時点でCLが何か具体的な行動を取っているかを確認するために質問した。

【設問３】あなたが考える相談者の問題（①）とその根拠（②）について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題　主な問題は次の3点である。(1)仕事や学生時代の強みや経験を活かしきれていない自己理解不足。(2)正社員や安定性に対する仕事理解不足。(3)異なる仕事や働き方への情報収集不足。

②その根拠　(1)今の仕事は好きだが、続けていくことが難しいと考え、別の仕事が思いついていないことから。(2)「正社員で安定した仕事と言われても、あまりイメージがつかない」との発言から。(3)「アパレル以外の事はよくわからず、見つけられるか、どうしたらいいか」という発言から。

【設問４】　問３で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まずは、現在の会社で働くまでの背景について改めて振り返ってもらう。そして、設問３で上げた問題の解消について、(1)学生時代から現在の働き方に関するCLの考えや仕事を通じて、自身が感じている強みや能力などについて整理することで、自己理解を促進する。(2)正社員の雇用制度や安定性という言葉の定義づけを行い、仕事理解を深めてもらう。(3)仕事における強みや能力を活かし、希望する働き方ができる業界・職種について一緒に考え、必要に応じ職業情報サイトなどを紹介する。以上により、CLが現在抱えている複数の選択肢の中から最適な職業選択ができるよう支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。

(C) チバ塾 All rights reserved.

No.　C03	Cグループ	年 月 日	令和4年7月9日(土)

【設問１】事例記録の中の「相談の概要」【略Ａ】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

相談者は販売員の仕事をよい仕事と思っているが、コロナで会社経営が厳しくなっている。先が見通せない中、親に正社員で安定した仕事に就いてほしいといわれ、迷い始めている。

【設問２】事例記録の【下線Ｂ】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

相談者が具体的アクションを取っているのか、考えていることがあるのかを確認するため。また、何か違う事をしなければいけないと感じている背景を伺いながら、内省を促すため。

【設問３】あなたが考える相談者の問題（①）とその根拠（②）について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題　相談者の問題は主に３点ある。（１）正社員に対する役割の理解不足。（２）両親や転職する人の話を聞き迷い始めていることから、自己理解不足。（３）情報収集不足である。

②その根拠　（１）正社員が安定した仕事だと思っているため。（２）辞める人の話を聞き「自分も別の仕事に就いた方がいいのか」と思い始めているため。（３）正社員についてやアパレル以外のこと、会社の現在の状況等に関する情報収集が不足しているため。

【設問４】　問３で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

先が見通せない状況に不安を感じているため、相談者の思いに共感的理解を示しながら引き続き傾聴していく。そして、設問３で上げた問題点について次の方策を実施する。⑴正社員の役割を理解するために勤務先の正社員や上長へ確認する機会を設けるよう促す。⑵業務の棚卸しを通じて、楽しいと感じることを振り返っていただき、自分自身のやりがいは何かを見つけられるようにする。⑶人事との面談の機会に会社の状況を伺うなど、情報収集ができるようにする。以上により、相談者にとって最良な選択ができるよう支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2022.7)キャリアコンサルタント試験　実技（論述）解答用紙

(C) チバ塾 All rights reserved.

No.　C04	Ｄグループ	年 月 日	令和４年９月11日(日)

【設問１】事例記録の中の「相談の概要」【略Ａ】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

CLは、好きな仕事に就いたものの、会社の経営状況や、現在の契約社員という状況、また、やめていく人の姿を見て、将来を見据えた時に不安になり、今後どうしていけばよいか悩んで相談に来た。

【設問２】事例記録の【下線Ｂ】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

CLが現在抱えている様々な気持ちを受容したうえで、このままでは難しいと考える今のCLの状況から、「何か違うこと」に焦点を当てることで、内省を促し、整理して考えることを支援するため。

【設問３】あなたが考える相談者の問題（①）とその根拠（②）について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題　主な問題は次の２点である。(1)今の仕事や、今後についての自分の気持ちに対する自己理解不足がある。(2)正社員や安定した仕事についての捉え方に対して、仕事理解不足がある。

②その根拠　上記２点の根拠は、(1)今の仕事に対して、「好きなこと」や「良い仕事」という思いがある一方で、辞めていく人や両親の話を聞いて、仕事に対する価値観が揺れてしまっている点。(2)両親から、正社員は安定した仕事と言われたことに対してイメージがつかないと言っている点。

【設問４】　問３で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

方針としては、「良い仕事」「好きなこと」と言っている現在の仕事に対する価値観や、「安定した仕事」に対するCLの考えをより詳しく聴き、何がクリアできれば今後も「良い仕事」と思う働き方を続けられるかを考えていただく。また、不安に感じている契約社員という部分は、今の会社で正社員になることはできるのかも改めて一緒に考える。そして、ジョブカードの作成を通して、CLのキャリア・スキルの棚卸をし、ご自身の強みをご理解いただいたうえで、別の会社や業種も含め、視野を広げ選択するよう促す。以上により、CL自身が納得できる最適な意思決定ができるよう支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2022.7)キャリアコンサルタント試験　実技（論述）解答用紙

(C) チバ塾 All rights reserved.

No.　C04	Eグループ	年 月 日	令和4年9月24日(土)

【設問１】事例記録の中の「相談の概要」【略Ａ】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

洋服を販売する仕事は楽しく好きだが、アパレル業界が厳しいと感じて先が見通せず、正社員として安定した仕事に就いた方がよいという思いもあるが、何をしたらいいのか見当がついていない。

【設問２】事例記録の【下線Ｂ】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

相談者が「何か違うことをしなければ」とはどのようなことを思い描いているのか、更に思い描いていることに対して、具体的な行動をとっているのかどうかを確認するための応答だと考えられる。

【設問３】あなたが考える相談者の問題（①）とその根拠（②）について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 相談者の問題は、自身の能力、スキルに対しての理解不足と今の職場における就労継続の可能性や今後のアパレル業界の展望に関する仕事理不足及び、情報収集不足がある事と考えられる。

②その根拠根拠は、相談者の「好きな仕事でないと続けられない」「今のような気持ちで自分にできることがあるのか」という発言。また、「次の契約更新はないかも」「アパレル業界全体が厳しいと感じている」、「正社員で安定した仕事と言われても、あまりイメージがつかない」といった発言から。

【設問４】　問３で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まずは、相談者の今のような気持ちで出来る事があるのかと悩む相談者の感情を丁寧に傾聴する。その上で、相談者の同意が得られれば、ジョブカードの職務経歴シートを紹介し、作成を通じて、自身の能力、スキルの棚卸しを促し、更なる自己理解を促す。更に、job tag の興味・価値観に合う職業検索を使って、アパレル業界とそれ以外の業界の仕事に関する理解を促進し、必要に応じて、その他の職業情報収集ツールも紹介する。そして、それらを踏まえて就職先を決定する際の基準の整理を促す。以上により、相談者が主体的にご自身にとっての最適な職業選択ができるように支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2022.7)キャリアコンサルタント試験　実技（論述）解答用紙

(C) チバ塾 All rights reserved.

No.　C05	Ｆグループ	年 月 日	令和４年10月22日(土)

【設問１】事例記録の中の「相談の概要」【略Ａ】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

洋服が好きで、アパレルの仕事を４年間契約社員として続けてきたが、コロナ禍の影響もあり業界全体が厳しい中、年齢も考えて正社員を含め、別の仕事をしないといけないと悩んで相談に来た。

【設問２】事例記録の【下線Ｂ】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

CLに対して、アパレル以外の他の業種・職種の研究などを行っているのか、他の仕事ついて具体的な考えや希望を持っているのか、あるいは情報を持っていない状況なのか確認するために応答した。

【設問３】あなたが考える相談者の問題（①）とその根拠（②）について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題　（1）自分自身の興味や、やりがいについて考えた経験が少ない自己理解不足。（2）アパレル以外の仕事のイメージを具体的に持っていないことから情報収集不足も含めた仕事理解不足。

②その根拠　（1）「今まであまり考えたことがなかったけれど、自分にとって今の仕事は良い仕事だったのかもしれない」という発言から。（2）「正直アパレル以外の事はよくわからない」「親から正社員で安定した仕事をと言われても、イメージがつかない」という発言から。以上の２点が根拠。

【設問４】　問３で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まずは、好きで続けてきた今の仕事に対するCLの思いや、業界や自分将来に対しての不安な気持ちをしっかり話してもらうことで、信頼関係を築く。そのうえで、CLがアパレルや洋服が好きという気持ちがあるため、その気持ちを大切にし、どのような仕事なら自分の適正や好みを生かして働いていけそうなのか、CLの自己理解を促進していく。また、会社の本人への処遇に関する意向も勘案して、本人の意向を尊重し時間的な見通しも持ちながら、情報収集を行い、仕事理解を促す。以上により、CLがこれから先の人生を明るい見通しを持ったキャリアビジョンが描けるように支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。

(C) チバ塾 All rights reserved.

No.　C06	Gグループ	年 月 日	令和4年10月22日(土)

【設問１】事例記録の中の「相談の概要」【略Ａ】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

現在働いている店が撤退することになり、業界全体が厳しいと感じており、先が見通せず、他の仕事を探した方がいいのか、でも自分にできることがあるのか分からず、どうしてよいか分からない。

【設問２】事例記録の【下線Ｂ】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

相談者の「このタイミングで何か違う事」とはどのようなことを思い描いているのかということに加えて、今の年齢やタイミングについて、どのように捉えているかを確認するための応答である。

【設問３】あなたが考える相談者の問題（①）とその根拠（②）について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題　これまでの経験やスキルについての自己理解不足がある。また、職場での就労継続の可能性とアパレル業界の展望やアパレル以外の職業の情報収集不足から、仕事理解不足もあると考える。

②その根拠　相談者の「自分にできる仕事があるのか」、「自分も転職したほうがいいのか」という発言から、自身の能力に対する見極めができておらず、他人の意見に流されている点。また、「次の契約更新はしてくれないかもしれない」、「アパレル以外のことはよく分からない」という発言から。

【設問４】　問３で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まずは、今のような気持ちで出来ることがあるのかと悩む相談者の感情を丁寧に傾聴する。そのうえで、相談者の同意が得られれば、これまでの経験の棚卸しを行い、培ってきた能力や経験等の自己理解を促す。また、店長や本社の人事との面談で契約更新や会社の方向性を確認しながら、この会社やアパレル業界の展望についての理解を促進する。更に、job tag 等の職業情報収集ツールを紹介し、アパレル以外の職業についての可能性を示し、アパレル以外の職業についての情報も収集し、仕事理解を深めてもらう。以上により、相談者が主体的に今後のキャリアを意思決定できるよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2022.7)キャリアコンサルタント試験　実技（論述）解答用紙

(C) チバ塾 All rights reserved.